

No.01

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の給水区域に安心・安全な水道水を安定的に供給する。※()内の数値は前年度当初予算のもの ○給水戸数 153,000戸 (151,000戸)、年間配水量 41,820,000m ³ (42,380,000m ³)、 有収水量 37,931,000m ³ (38,142,000m ³)、有収率 90.7% (90.0%) ○営業利益 179,210千円 (197,015千円)、経常利益 199,183千円 (190,373千円)、 当年度純利益 197,632千円 (188,682千円)				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)
4,645,257 千円		4,645,257 千円	－	4,645,257 千円	－
K P I	受益者など(見込)	一宮市内H28.3.31給水人口：375,670 人		対象1人あたり	12,365 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：11,349千円 (地下調査費負担金 1,347千円 児童手当給付費負担金 9,982千円)			

No.02

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道建設改良事業	事業区分	投資的事業
事業概要	老朽管の布設替えや、基幹管路等や配水施設の耐震化を推進する。 ・配水管改良工事請負費 1,183,000千円(930,000千円)※()内の数値は前年度当初予算のもの ・配水管布設替工事請負費 193,000千円(433,000千円) ・各種設備改良事業費 108,970千円(142,840千円) ・(臨)佐千原浄水場第2ポンプ棟(機械・電気)実施設計業務委託 19,000千円(0千円)				
マニフェスト	ー				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減(②-①)	③	増減(③-②)
2,003,907 千円		2,003,907 千円	-	2,003,907 千円	-
K P I	受益者など(見込)	有収水量:37,931,000 m ³		対象1m ³ あたり	52 円
査定結果の理由等		歳出予算については、事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 歳入予算に係る査定結果は、以下のとおり。 ○管路耐震化に係る上乗せ工事費への一般会計出資金の予算要求額(155,633千円)については、過去の耐震化状況、財政状況等から上乗せ部分には出資しないこととし、皆減とした。(△155,633千円) ○応急給水ユニット3台を設置する費用への一般会計からの負担金の予算要求額(1,600千円)については、その目的から水道事業での実施が適当であると判断し、皆減とした。(△1,600千円)			

No.03

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道拡張事業	事業区分	投資的事業
事業概要	新たに配水管が必要になる事案があれば、布設工事を行う。 奥町東部簡易水道区域については、統合に向けて現地調査を始めるとともに、緊急事態に備えた市水道との連絡管を整備する。				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
30, 958 千円		30, 958 千円	－	30, 958 千円	－
K P I	受益者など(見込)	工事延長：390 m		対象1mあたり	79, 379 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。			

No.04

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道企業債償還事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の給水区域の水道工事に対して借入をした企業債の償還を行う。				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
1, 911, 515 千円		1, 911, 515 千円	－	1, 911, 515 千円	－
K P I	受益者など（見込）	有収水量：37, 931, 000 m ³		対象1m ³ あたり	50 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。			

No.05

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道維持管理事業（一般区域）	事業区分	その他事業
事業概要	生活雑排水などや雨水を処理する。※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ○排水戸数 80, 000戸（77, 000戸）、年間排水量 28, 182, 000m ³ （28, 151, 000m ³ ） ○営業利益 △2, 694, 171千円（△2, 709, 883千円）、経常利益 150, 973千円（81, 252千円）、 当年度純利益 150, 409千円（80, 598千円） ・（臨）下水道ＢＣＰ訓練業務委託 2, 981千円（0千円）				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
5, 728, 230 千円		5, 728, 230 千円	－	5, 728, 230 千円	－
K P I	受益者など（見込）	年間排水量：28, 182, 000 m ³		対象1m ³ あたり	203 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：2, 980, 496千円 （雨水処理費負担金 861, 782千円 水質指導費負担金 25, 749千円 分流式下水道費負担金 1, 048, 313千円 児童手当給付費負担金 6, 974千円 一般会計補助金 1, 037, 678千円）			

No.06

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道建設改良事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	単独公共下水道区域の下水道施設や管渠の改良工事を行う。※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ・ 下水道管改良工事請負費 113, 300千円（79, 100千円） ・ 東部浄化センター脱水汚泥搬出設備設置工事 【H29-30継続費 359, 000千円】 176, 000千円（0千円）				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
415, 482 千円		415, 482 千円	-	415, 482 千円	-
K P I	受益者など（見込）	年間排水量（単独公共下水道区域）：18, 459, 000 m ³		対象1m ³ あたり	22 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。			

No.07

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道拡張事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	単独公共下水道区域の下水道事業計画の見直しを行うとともに、雨水貯留施設を建設する。 ・（臨）公共下水道認可変更等業務委託 9,800千円（0千円）※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ・（臨）公共下水道基本計画見直し業務委託 5,316千円（0千円） ・雨水貯留槽建設工事委託【H26-29債務負担行為】342,700千円（284,474千円） ・下水道管布設工事請負費 5,600千円(2,600千円) ・下水取付管布設工事請負費 75,200千円(65,250千円)				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
450,040 千円		450,040 千円	-	450,040 千円	-
K P I	受益者など(見込)	排水戸数（単独公共下水道区域）：840 戸		対象1戸あたり	535,761 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：7,580千円（公共下水道事業出資金）			

No.08

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	五条川右岸流域下水道事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	下水道管渠を布設する。※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ・下水道管布設工事請負費 577,300千円（1,029,600千円） ・下水取付管布設工事請負費 20,250千円（22,400千円） ・（臨）公共下水道基本計画見直し業務委託 6,245千円（0千円）				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
770,727 千円		770,727 千円	-	770,727 千円	-
K P I	受益者など（見込）排水戸数（五条川右岸流域区域）：480 戸			対象1戸あたり	1,605,681 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：42,880千円（公共下水道事業出資金）			

No.09

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	日光川上流流域下水道事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	下水道管渠と小信排水区の雨水管渠を布設する。※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ・下水道管布設工事請負費 931,600千円（1,001,200千円） ・下水取付管布設工事請負費 112,200千円（100,300千円） ・雨水管渠布設工事請負費 45,000千円（150,000千円） ・（臨）公共下水道基本計画見直し業務委託 11,980千円（0千円）				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
1,384,359 千円		1,384,359 千円	-	1,384,359 千円	-
K P I	受益者など（見込）排水戸数（日光川上流流域区域）：1,560 戸			対象1戸あたり	887,409 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：54,620千円（公共下水道事業出資金）			

No.10

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道企業債償還事業（一般区域）	事業区分	その他事業
事業概要	一般区域内の下水道工事に対して借入をした企業債の償還を行う。				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
5, 517, 239 千円		5, 517, 239 千円	－	5, 517, 239 千円	－
K P I	受益者など（見込）	年間排水量：28, 182, 000 m ³		対象1m ³ あたり	195 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：1, 736, 895千円 （雨水処理費負担金 88, 955千円 分流式下水道負担金 626, 192千円 流域下水道事業費利子負担金 17, 082千円 臨時財政特例債等利子負担金 59, 974千円 一般会計補助金 650, 786千円 流域下水道事業出資金 46, 456千円 臨時財政特例債等元金償還金出資金 247, 450千円）			

No.11

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道維持管理事業（特定区域）	事業区分	その他事業
事業概要	事業場の排水などを処理する。※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ○排水事業場数 79事業場（81事業場）、年間排水量 5,539,000m ³ （5,450,000m ³ ） ○営業利益 △412,637千円（△363,087千円）、経常利益 △180,171千円（△119,506千円）、 当年度純利益 △180,274千円（△119,709千円） ・下水道管路清掃調査委託 55,525千円（73,680千円）				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
940,234 千円		940,234 千円	－	940,234 千円	－
K P I	受益者など（見込）	年間排水量：5,539,000 m ³		対象1m ³ あたり	169 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：133,847千円 （水質指導費負担金 4,805千円 分流式下水道費負担金 128,802千円 児童手当給付費負担金 240千円）			

No.12

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道建設改良事業（特定区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	下水道施設や管渠の改良工事を行う。※（ ）内の数値は前年度当初予算のもの ・西部浄化センター改良工事請負費 63,727千円（102,726千円） ・下水道管改良工事請負費 84,000千円（45,200千円） ・（臨）下水道管実施設計業務委託 19,000千円（0千円）				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
179,865 千円		179,865 千円	-	179,865 千円	-
K P I	受益者など（見込）年間排水量：5,539,000 m³			対象1m³あたり	32 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。			

No.13

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道拡張事業（特定区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	新たに管渠が必要になる事案があれば、布設工事を行う。				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
2, 200 千円		2, 200 千円	-	2, 200 千円	-
K P I	受益者など（見込）	一宮市内H28. 3. 31利用事業所数：80 社		対象1社あたり	27, 500 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。			

No.14

10.7.1

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道企業債償還事業（特定区域）	事業区分	その他事業
事業概要	下水道工事に対して借入をした企業債の償還を行う。				
マニフェスト	－				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②	増減（②-①）	③	増減（③-②）
37,401 千円		37,401 千円	－	37,401 千円	－
K P I	受益者など（見込）	年間排水量：5,539,000 m ³		対象1m ³ あたり	6 円
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業への一般会計繰出金：2,859千円（分流式下水道費負担金）			